

浄化槽清掃業許可申請の手引き

郡山市 5 R 推進課

令和 7 年 7 月

I 許可申請書作成の基本的留意事項

1 許可申請の種類と申請手数料

申請手数料は、現金でお支払いください。

許可の種類	新規許可申請	更新許可申請
浄化槽清掃業	10,000円	10,000円

2 申請の際の留意事項

- ① 申請書の提出は予約制になりますので、事前に電話にて予約してください。

【予約電話番号 024-924-2181 (5R推進課指導係)】

なお、郵送による申請書の提出は受け付けておりません。

- ② 申請を行政書士等に委任する場合は、委任状を提出してください。
- ③ 申請書類・添付書類は本手引きの様式を使用することとし、A4版の大きさにしてください。
- ④ 申請書の綴り込みは、背表紙に申請者名を記載したA4版の二穴あきファイルを使用し、別紙の「申請書類・添付書類チェックリスト」に掲げている順番で綴じて、インデックスを付けてください。
- ⑤ 申請書の提出は2部です。正本以外は複写（コピー）を使用しても差し支えありません。
- ⑥ 更新許可申請の場合、許可期限の2ヶ月前を目安に受け付けます。
- ⑦ 必要書類に不足、不備がある場合は、申請を受理できない場合があります。

Ⅱ 許可申請書記載要領

○ 新規・更新

申請書の種類	記入要領及び注意事項
第16号様式 (第21条関係)	(1) 申請年月日 申請書を審査後、受理された時点で記入してください。 (2) 申請者の住所及び氏名 ① 法人の場合は、登記上の住所、法人の名称、代表者の職及び氏名を記入してください。 ② 個人の場合は、住民票上の住所及び氏名を記入してください。 (3) 当初許可年月日及び許可番号 新規許可を受けた年月日及び現在の許可番号を記入してください。新規許可申請の場合は記入不要です。 (4) 事務所及び事業場の所在地 ① 事務所は、廃棄物に関する業務を行う全ての事務所を記入し、本支店の別、事務所の名称及び所在地を記入してください。 ② 事業場は、すべての車両の駐車場の名称及び所在地を記入してください。 (5) 事業の用に供する施設の種類及び数量 車両は、車体形状（自動車検査証を参照）及び台数を記入してください。 (6) 取扱料金 「別添、料金表のとおり」と記入して料金表を添付してください。 (7) 既に取得している（特別管理）産業廃棄物処理業及び一般廃棄物処理業の許可取得状況について記入してください。 申請中の場合には、その申請書の受理年月日を記入してください。 (8) 許可証の写しを添付してください。
【第2面】	(9) 申請者 個人、法人の別により記入してください。 (10) 法定代理人 法第36条第2号りに規定する未成年者である場合、その法定代理人の氏名、生年月日、本籍及び住民票上の住所（丁目、番地、号は省略しない。）を記入してください。 (11) 法第36条第2号ヌに規定する役員 申請者が法人である場合、法人、法人役員（監査役を含み、若しくは業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有する者と認められる者を含む。）氏名、生年月日、役職名・呼称、本籍及び住民票上の住所（丁目、番地、号は省略しない。）を記入してください。

Ⅲ 添付書類記載要領

書類の種類	記入要領及び注意事項
1 事業計画書 第1号	(1) 記入例を参考にしてください。
2 施設の概要 第2号	(1) 施設の概要 ① 車両一覧 ア 車両は、自動車検査証を参照して記入してください。 イ 備考欄には、所有・使用・借用の別（自己所有の場合は「所有」、使用権原がある場合は「使用」、借用の場合は「借用」）を記入してください。 ウ 事務所の所在地、所有者及び車両の駐車場を記入してください。駐車場が複数箇所ある場合又は複数の土地にまたがる場合は、全ての土地について記入してください。 エ 所有権又は使用権について、自己所有の場合は「所有」、借用の場合は「借用」と記入してください。 (2) 使用器材及び使用器具一覧 当該業務を行うために使用する器材及び器具を記入してください。
3 従事者名簿 第3号	(1) 許可を受けようとする業を行う従業員の職名、氏名、生年月日及び住所を記入してください。 (2) 当該業務に従事する従業員以外については記入不要です。
4 身分証明書の写し	(1) 従事者名簿に記載した従業員の身分証明書（事業主が発行するもの）の写しを添付してください。（記入例参照）
5 事務所及び駐車場の位置図及び見取り図	(1) 位置図 1/5,000 又は 1/2,500 程度の地形図等に朱書きで位置を明示してください。 (2) 見取り図（記入例参照） ① 周辺の建物等の状況が分かる住宅地図等に朱書きで、事務所の位置及び車両の駐車位置を明示してください。 ② 駐車場の敷地内の車両配置がわかる模式図を添付してください。
6 施設の写真 第4号の1	(1) 車両を駐車してある駐車場で、車体全体を撮影してください。申請した駐車場以外での撮影は不可です。 (2) 表示の文字の大きさは、1文字概ね10cm から15cmの丸ゴシック体とします。 (3) 新規許可申請の場合、許可後に許可番号を表示した写真を提出してください。 (4) 前方写真 ナンバープレートがわかるように撮影してください。

	(5) 後方写真 ナンバープレートがわかるように撮影してください。 (6) 側面写真 氏名又は名称及び許可番号がわかるように撮影してください。 (7) 車両表示が判読できない場合は、拡大写真も撮影してください。
7 施設の写真 第4号の3	(1) 事務所 事務所全体を撮影してください。 (2) 駐車場 車両の駐車位置が確認できるように撮影してください。
8 自動車検査 証（自動車 検査証記録 事項）	(1) 車両の自動車検査証の写し（電子化された自動車検査証の場合は自動車検査証記録事項） 有効期限内のものを添付してください。 (2) 施設等の所有権を有しない場合（自動車検査証の所有者又は使用者に申請者の記載がない場合）は、当該施設を使用する権原を証する書類（使用承諾書又は賃貸借契約書等の写し）を添付してください。
9 事務所及び 駐車場に使用 する土地の登記事項 証明書等	(1) 事務所に使用する土地及び駐車場に使用する土地の所有権を有しない場合は、当該土地を使用する権原を有する書類（土地の使用承諾書又は賃貸借契約書等の写し）を添付してください。 (2) 事務所の所有権を有しない場合は、当該土地を使用する権原を有する書類（土地の使用承諾書又は賃貸借契約書等の写し）を添付してください。 (3) 申請日以前3ヶ月以内に発行されたものであること。 (4) 当該土地が、事務所及び駐車場としての利用が制限されている地目等の場合、別途、追加資料の提出を求める場合があります。 (地目が農地の場合、農地転用許可証の写し等)
10 当該事業を行 うに足りる技 術的能力を説 明する書類	(1) 浄化槽の清掃に関する専門的知識に関する講習の修了証の写しを添付してください。 (2) 講習会の修了者は次に掲げる者としします。 ① 法人においては、その代表者若しくはその業務を行う役員であること。 ② 個人においては、本人であること。
11 業務経歴書 第5号	(1) 申請者が法人の場合において、事業の経歴、各自治体における許可取得の経歴及び各自治体における行政処分・刑罰の経歴を年月順に記入してください。
12 履歴書 第6号	(1) 申請者が個人の場合において、学歴、各自治体における許可取得の経歴及び各自治体における行政処分・刑罰の経歴を年月順に記入してください。

13 事業の開始 に要する資金の総額及びその資金の調達方法等を記載した書類 第7号	(1) 事業の開始に要する資金の総額の欄については、今後1年間に必要な資金の総額を記載し、調達方法の欄にその資金の調達方法を記入してください。 (2) 借入金がある場合は、融資証明書（原本）を添付してください。 (3) 新たな資金の必要がない場合は、「その他」の欄にその理由を示してください。
14 過去3年間の決算報告書	(1) 申請者が法人である場合において添付してください。 (2) 貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表が記載されたものを添付してください。 (3) 新たに法人を設立し過去の決算報告者がいない場合は、今後5年間の事業収支計画書（任意様式）を添付してください。 (4) <u>過去の経営状況が悪い場合(直前期が債務超過や無税が2期以上続く場合等)は、その理由と改善計画書を提出してください。</u> <u>場合によっては、公認会計士又は中小企業診断士等の専門的知識を有する者が作成した診断書等の提出を求めることがあります。</u>
15 資産に関する調書 第8号	(1) 申請者が個人である場合において添付してください。 (2) 自己の所有する資産について、資産・負債別に種類ごとに記入してください。 (3) 申請日以前3ヶ月以内に発行された<u>固定資産証明書及び金融機関が発行する預貯金残高証明書を添付してください。</u>
16 納税証明書（その1・納税額等証明書と明記されているもの）	(1) 申請者が法人である場合においては、過去3年間の法人税の納税証明書（その1・納税額等証明書と明記されているもの）を添付してください。 (2) 申請者が個人である場合においては、過去3年間の所得税の納税証明書（その1・納税額等証明書と明記されているもの）を添付してください。 (3) 申請日以前3ヶ月以内に発行されたものであること。 (4) 申請者が個人であって、確定申告者以外の者は、過去3年間の源泉徴収票の写しを添付してください。
17 定款又は寄付行為及び登記事項証明（履歴事項全部証明書）	(1) 申請者が法人である場合において添付してください。 (2) 定款及び登記事項証明には、浄化槽清掃を業とする規定があること。 (3) 申請日以前3ヶ月以内に発行されたものであること。

18 申請者の住民票の写し及び登記事項証明書 （登記されていないことの証明書）	(1) 申請者が個人である場合において添付してください。 (2) 申請日以前3ヶ月以内に発行され、住民票の写し（住民票抄本）については本籍が記載されたものであること。 ◆ 登記事項証明書（登記されていないことの証明書） 地方法務局に申請書があり東京法務局へ申請するもので、申請者が成年被後見人、被保佐人に該当しない旨を記載した書類
19 法定代理人の住民票の写し及び登記事項証明書（登記されていないことの証明書）	(1) 申請者が法第36条第2号りに規定する未成年者である場合において添付してください。 (2) 申請日以前3ヶ月以内に発行され、住民票の写し（住民票抄本）については本籍が記載されたものであること。
20 法人役員等の住民票の写し及び登記事項証明書（登記されていないことの証明書）	(1) 申請者が法人である場合において、法第36条第2号ヌに規定する役員（監査役を含み、若しくは業務を執行する社員、取締役、執行役、又はこれらに準ずる者を行い、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し、業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有する者と認められる者を含む。）のものを添付してください。 (2) 申請日以前3ヶ月以内に発行され、住民票の写し（住民票抄本）については本籍が記載されたものであること。
21 誓約書 第9号	(1) 申請者、法定代理人、役員が欠格要件である浄化槽法第36条第2号イからニ及びヘからチに該当しないことを誓約する書面です。
22 施設（器材） 検査申請書	(1) 使用する器材及び車両について記入してください。

No	書類の名称等	様式	確認	備考
—	許可申請書	第16号様式 (第21条関係)	☐	
—	法定代理人・役員等調書	第2面	☐	
—	許可証の写し	—	☐	許可を有している 場合
—	料金表	—	☐	
1	事業計画書	第1号	☐	
2	施設の概要	第2号	☐	
3	従事者名簿	第3号	☐	
4	身分証明書の写し	—	☐	
5	事務所の位置図及び見取り図	—	☐	
	駐車場の位置図及び見取り図	—	☐	
6	施設の写真（車両）	第4号の1	☐	
7	施設の写真（事務所及び駐車場）	第4号の2	☐	
8	自動車検査証の写し（自動車検査証記録事項）	—	☐	使用権原を有しない 場合
	自動車借用書等	—	☐	
9	土地の登記事項証明書	—	☐	使用権原を有しない 場合
	土地の賃貸借契約書等	—	☐	
	事務所の賃貸借契約書等	—	☐	
10	講習会修了証の写し	—	☐	
11	業務経歴書	第5号	☐	申請者が法人である 場合
12	履歴書	第6号	☐	申請者が個人である 場合
13	資金計画書	第7号	☐	

No	書類の名称等	様式	確認	備考
14	決算報告書	—	☐	申請者が法人である場合
15	資産に関する調書	第8号	☐	申請者が個人である場合
16	納税証明書	—	☐	
17	定款又は寄付行為	—	☐	申請者が法人である場合
	登記事項証明書（履歴事項全部証明書）	—	☐	
18	申請者の住民票の写し（住民票抄本）	—	☐	申請者が個人である場合
	登記事項証明書（登記されていないことの証明書）	—	☐	
19	法定代理人の住民票の写し（住民票抄本）	—	☐	申請者が未成年者である場合
	登記事項証明書（登記されていないことの証明書）	—	☐	
20	法人役員等の住民票の写し（住民票抄本）	—	☐	申請者が法人である場合
	登記事項証明書（登記されていないことの証明書）	—	☐	
21	誓約書	第9号	☐	
22	施設（器材）検査申請書	第10号	☐	収集運搬（し尿・浄化槽汚泥）と共通

※ 申請書に記入する申請者、名称、氏名、本籍及び住所は、商業登記事項証明書及び住民票に記入されているとおりに記入すること。

例えば「渡邊」を「渡辺」、「～12 番地 3」を「～12－3」等と記入しないこと。

許可申請書及び添付書類等の記入例

第16号様式（第21条関係）

浄化槽清掃業許可申請書

受理された時点で記入するので、
空欄で持参してください。

年 月 日

郡山市長

申請者 住所又は所在地 〒000-0000
福島県郡山市〇〇一丁目〇番〇号
氏名又は名称及び 〇〇〇〇株式会社
代表者の職・氏名 代表取締役〇〇〇〇
電話番号 000-000-0000

浄化槽清掃業の許可を受けたいので、郡山市廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する条例第38条第1項の規定により、次のとおり申請します。

当初許可年月日及び許可番号	〇〇 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 郡山市指令第 〇〇 号
事務所及び事業場の所在地	事務所 福島県郡山市〇〇丁目〇番〇号 電話番号 ファクシミリ番号 000-000-0000 / 000-000-0000
	事業場 福島県郡山市〇〇丁目〇番〇号 電話番号 ファクシミリ番号 000-000-0000
事業の用に供する施設（車両等）の種類及び数量	糞尿車 4 t 1台 糞尿車 2 t 1台
営 業 の 種 類	浄化槽清掃業
営 業 の 区 域	郡山市一円
車 庫 所 在 地	福島県郡山市〇〇丁目〇番〇号
従業員数	3 名
一日の作業能力	平均 6 世帯／日
取扱料金	別紙のとおり
その他の廃棄物処理業許可取得状況	該当なし
関係書類及び図面	別添のとおり

(第2面)

申請者（個人である場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍	住所
(法人である場合)			
(ふりがな) 名称		住	所
〇〇〇〇 〇〇〇〇株式会社		福島県郡山市〇〇一丁目〇番〇号	

申請者、名称、氏名、本籍及び住所は、商業登記事項証明書及び住民票に記入されているとおりに記入してください。

法定代理人（申請者が法第36条第2号りに規定する未成年者である場合）

(個人である場合)			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍	住所
(法人である場合)			
(ふりがな) 名称		住	所

該当ない場合は「該当なし」と記入してください。

役員（法定代理人が法人である場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍	住所
	役職名・呼称	住	所

役員（申請者が法人である場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍	住所
	役職名・呼称	住	所
〇〇〇〇 〇〇〇〇	昭00.00.00 代表取締役	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇字〇〇□□番地 〇〇県〇〇市〇〇一丁目〇番〇号	
〇〇〇〇 〇〇〇〇	昭00.00.00 取締役	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇字〇〇□□番地 〇〇県〇〇市〇〇一丁目〇番〇号	
〇〇〇〇 〇〇〇〇	昭00.00.00 監査役	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇字〇〇□□番地 〇〇県〇〇市〇〇一丁目〇番〇号	

【例】

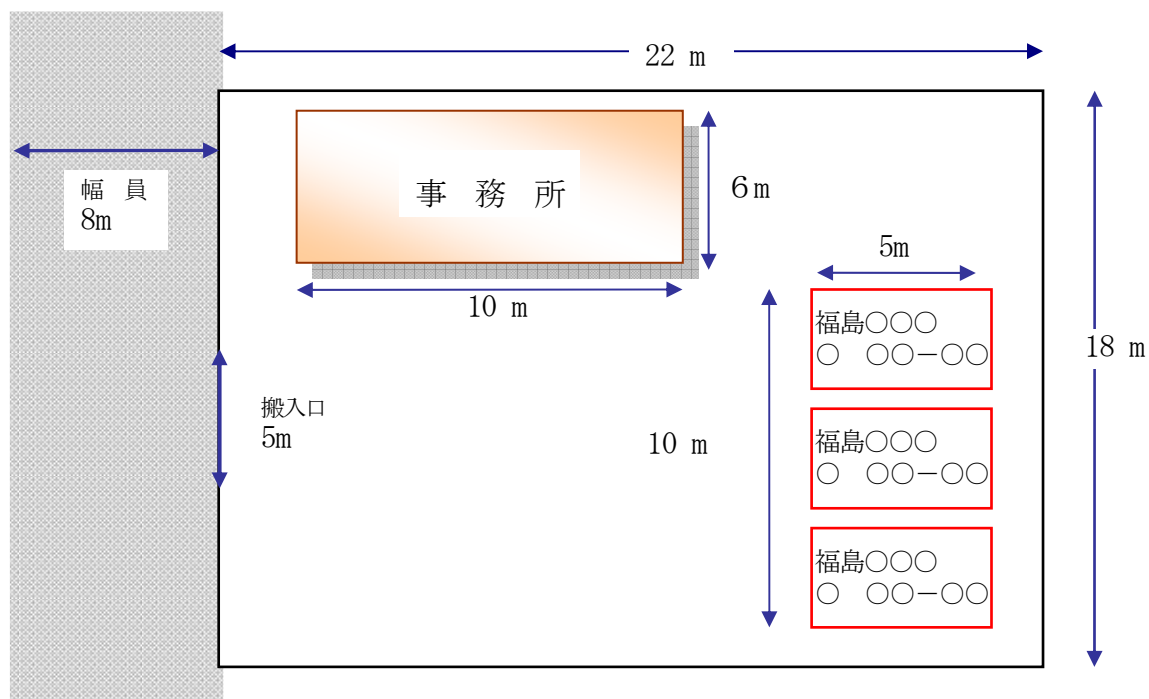
身分証明書の写し

(表面)	(裏面)
身分証明書 住 所 ○○市○○町… 氏 名 ○○○○ 生年月日 昭和 00 年… 上記の者は、当社の従業員であることを証明する。 ○○00 年 00 月 00 日発行 ○○○○株式会社 代表取締役 ○○○○ 印  写 真 (3.7×4.7)	注意事項 1 この身分証は、作業中常に携帯し、関係人から請求があった場合は、提示しなければならない。 2 この身分証は、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。 3 この身分証を紛失し、又はき損したときは、直ちに届けなければならない。

【例】

事務所及び駐車場の見取り図

◆ 事務所及び駐車場 郡山市朝日○○丁目○番○号



第1号様式

事業計画書

申請者 住所又は所在地 福島県郡山市〇〇一丁目〇番〇号
氏名又は名称及び 〇〇〇〇株式会社
代表者の職・氏名 代表取締役〇〇〇〇

事業の全体計画

浄化槽設置者等から浄化槽清掃業務の依頼を受けて、浄化槽法に基づき浄化槽清掃業務を行い、
積替え保管をすることなく、郡山市富久山クリーンセンター衛生処理センターへ搬入する。

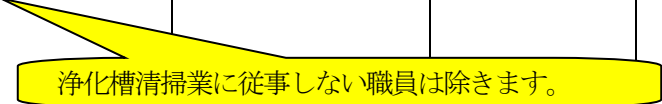
その他の特記事項

なし

様式第2号

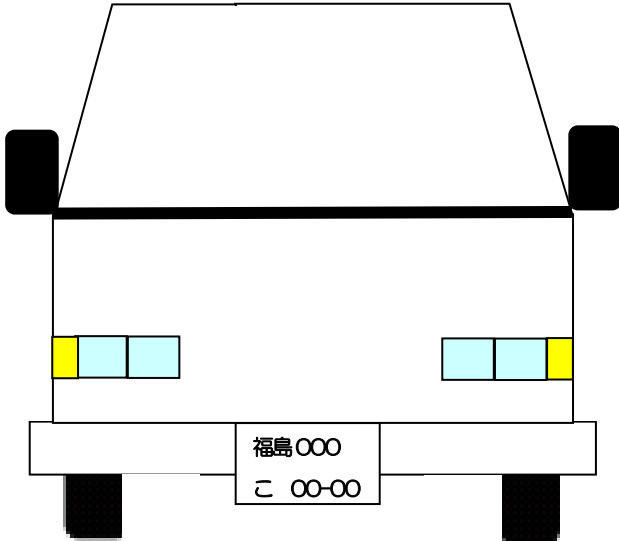
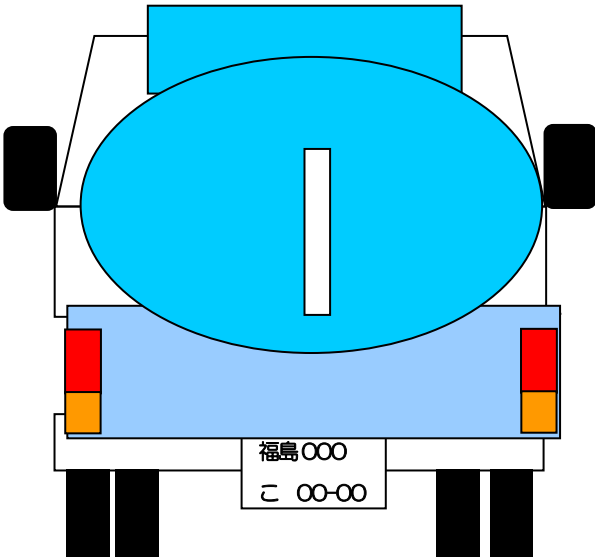
1. 施設の概要					
(1) 車両一覧		自動車検査証に表示されたとおりに記入してください。			
	車体の形状	種別・用途	自動車登録番号	最大積載量 (kg)	備 考
1	糞尿車	普通特殊	福島 000 こ 00-00	4,000 kg	所有
2	糞尿車	普通特殊	福島 000 こ 00-00	1,800 kg	所有
3					
4					
5					
6					
7					
事務所の所在地		福島県郡山市〇〇一丁目〇番〇号		所有者	〇〇〇〇株式会社
駐車場の所在地		福島県郡山市〇〇一丁目〇番〇号		所有者	〇〇〇〇株式会社
(2) 使用器材及び使用器具					
	名 称	数 量	設置箇所	備 考	
1	水素イオン濃度計	1	車両		
2	汚泥沈殿試験器具	1	車両		
3	スカム汚泥厚測定器具	1	車両		
4	温度計	1	車両		
5	透視度計	1	車両		
6	ろ床洗浄器具	1	車両		
7	脱臭装置	2	車両		
8	バケツ	2	車両		
9	掻き出し棒	2	車両		
10	汲取ホース受皿	2	車両		
11	ほうき	2	車両		
12	器具入れ	2	車両		
13					

様式第3号

従事者名簿 (○○ 00 年 00 月 00 日現在)			
職 名	氏 名	生年月日	住 所
運転手	○○○○	昭和 00. 00. 00	○○県○○市○○一丁目○番○号
運転手	○○○○	昭和 00. 00. 00	○○県○○市○○一丁目○番○号
作業員	○○○○	平成 00. 00. 00	○○県○○市○○一丁目○番○号
 浄化槽清掃業に従事しない職員は除きます。			

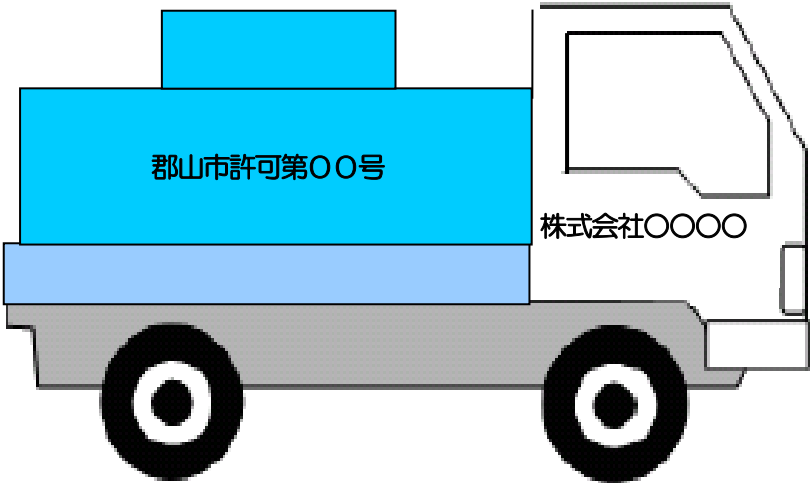
車両の写真（その1）

撮影日 ○○00 年 00 月 00 日

自動車登録番号	福島 000 こ 00-00	車両の名称	2 トン 糞尿車
前方写真			
後方写真			

車両の写真（その2）

撮影日 ○○○年○○月○○日

自動車登録番号	福島 000 こ 00-00	車両の名称	2トン 糞尿車
右側面写真			
左側面写真			

様式第4号の2

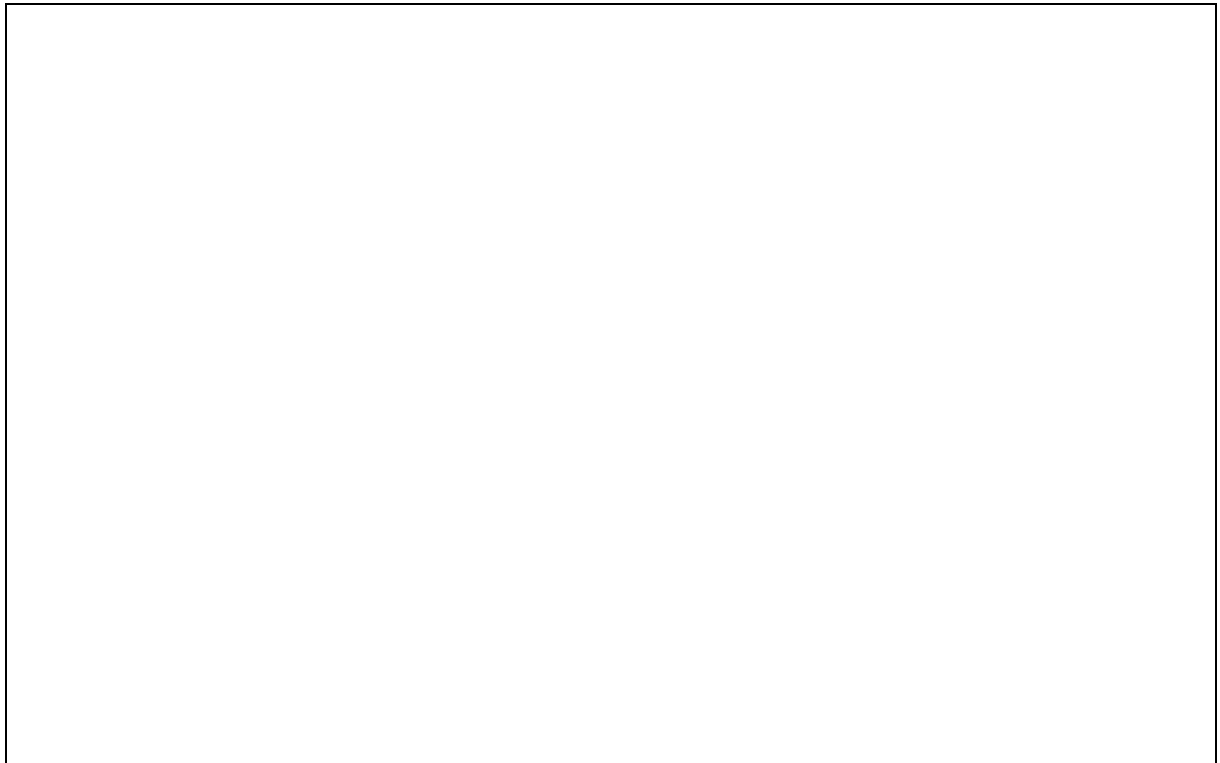
事務所の写真

撮影日 年 月 日



駐車場の写真

撮影日 年 月 日



業 務 経 歴 書

		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在	
ふりがな	〇〇〇〇	代表者の 氏 名	〇〇〇〇
名 称	〇〇〇〇株式会社		
ふりがな	〇〇〇〇〇〇〇〇		電話番号
住 所	〒 (〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇県〇〇郡山市〇〇一丁目〇番〇号		〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

	年号	年	月	事 項
業 務 経 歴	昭和	00	00	個人創業 郡山市一般廃棄物収集運搬業許可取得
	昭和	00	00	法人設立 資本金 〇,〇〇〇千円
	平成	00	00	現住所に移転
行政 処分 歴・ 刑罰 歴				なし

様式第6号

履 歴 書

		〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日現在
ふりがな	〇〇〇〇	
氏 名	〇〇〇〇株式会社	
ふりがな	〇〇〇〇〇〇〇〇	電話番号
住 所	〒 (〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇県〇〇郡山市〇〇一丁目〇番〇号	〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

	年号	年	月	事 項
履 歴	昭和	〇〇	〇〇	〇〇〇〇卒業
	昭和	〇〇	〇〇	(株)〇〇〇〇入社
	昭和	〇〇	〇〇	(株)〇〇〇〇退社
	昭和	〇〇	〇〇	個人創業 郡山市一般廃棄物収集運搬業許可取得
行政 処分 歴・ 刑罰 歴				なし

様式第7号

事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法を記載した書類

内 訳	金 額 (千円)
事業開始に要する 資 金 の 総 額	資金を必要としない場合は「0」と記入してください。 〇, 〇〇〇千円
土 地	福島県郡山市〇〇一丁目〇番〇号 〇〇〇m ² 評価額 〇, 〇〇〇千円
事 務 所	福島県郡山市〇〇一丁目〇番〇号 鉄骨造 〇〇〇m ² 評価額 〇, 〇〇〇円
収集運搬車両	車両 〇台 取得価格 〇〇, 〇〇〇千円
積 保 施 設	
調 達 方 法	
自 己 資 金	〇, 〇〇〇千円
自 己 資 金	〇, 〇〇〇千円
借 入 金	〇, 〇〇〇千円
(借入先名)	〇〇銀行〇〇支店
	融資証明書 (原本) を添付してください。
そ の 他	
	資金を必要としない場合は、 「既存施設を使用するため、新たな資金を必要としません。」等と、 資金不要の理由を記入し、他は空欄にしてください。
増 資	
備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること。	

様式第8号

資 産 に 関 す る 調 書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在

資産の種別	内 容	数 量	価格、金額（千円）
現金預金	〇〇銀行 当座預金		〇, 〇〇〇千円
有価証券	株式会社〇〇〇〇	〇〇〇株	〇〇〇千円
未収入金			
売 掛 金			
受取手形			
土 地	〇〇県〇〇市…（他）	〇〇筆 〇, 〇〇〇m ²	〇, 〇〇〇千円
建 物	〇〇県〇〇市…（他）	〇〇棟 〇〇〇m ²	
備 品	パソコン	〇台	〇〇〇千円
車 両	トラック他	〇台	〇〇, 〇〇〇千円
そ の 他			
資 産 計			〇〇, 〇〇〇千円

負債の種別	内 容	数 量	価格、金額（千円）
長期借入金			〇, 〇〇〇千円
短期借入金			
未 払 金			〇〇〇千円
預 り 金			
前 受 金			
買 掛 金			
支 払 手 形			
そ の 他			
負 債 計			〇, 〇〇〇千円

※ 固定資産証明書及び金融機関の預貯金残高証明書を添付すること。

様式第9号

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

郡山市長

申請者、申請者の役員、法定代理人が下記の欠格要件に該当しない者であることを誓約します。

申請者

住所

〇〇県〇〇市〇〇一丁目〇番〇号

氏名（法人にあっては名称及び代表者名）

〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇

浄化槽法（昭和58年法律第43号）第36条第2号イからニ及びへからチのいずれかに該当する者

イ この法律又はこの法律に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者

ロ 第41条第2項の規定により許可を取り消され、その取消しの日から2年を経過しない者

ハ 浄化槽清掃業者で法人であるものが第41条第2項の規定により許可を取り消された場合において、その処分のあった日前30日以内にその浄化槽清掃業者の役員であった者でその処分のあった日から2年を経過しないもの

ニ 第41条第2項の規定により事業の停止を命ぜられ、その停止の期間が経過しない者

ヘ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項若しくは第6項の規定、第7条の2第1項の規定若しくは同法第16条の規定（一般廃棄物に係るものに限る。）又は同法第7条の3の規定による命令に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者

ト 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条の4の規定により許可を取り消され、その取消しの日から2年を経過しない者

チ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項又は第6項の許可を受けて一般廃棄物の収集、運搬又は処分を業として行う者（以下「一般廃棄物処理業者」という。）で法人であるものが同法第7条の4の規定により許可を取り消された場合において、その処分のあった日前30日以内にその一般廃棄物処理業者の役員であった者でその処分のあった日から2年を経過しないもの

リ 浄化槽清掃業に係る営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人がイからチまでのいずれかに該当するもの

ヌ 法人でその役員のうちにイからリまでのいずれかに該当する者があるもの

第1号様式（第5条関係）

施設（器材）検査申請書

年 月 日

郡 山 市 長

申 請 人 住所 ○○県○○市○○一丁目○番○号
氏名 ○○○○株式会社
代表取締役 ○○○○
(名称及び代表者の氏名)
電話番号 000-000-0000

施設（器材）の検査を受けたいので申請します。

施 設 （ 器 材 ） の 種 類					
水素イオン濃度計、汚泥沈殿試験器具、スカム汚泥厚測定器具、温度計、透視度計、					
ろ床洗浄器具、脱臭装置、バケツ、かき出し棒、ホース受皿、ほうき					
運 搬 車 両 番 号	車 体 の 形 状	乗 車 定 員	車 名	最 大 積 載 量	車 及 び タ ン ク の 色
福島 000 こ 00-00	糞尿車	○人	三菱	4,000kg	白・赤
福島 000 こ 00-00	糞尿車	○人	三菱	1,800kg	白・青

浄化槽清掃業許可申請の手引き

〒963-8601

福島県郡山市朝日一丁目 23 番 7 号

郡山市 5 R 推進課

TEL 024(924)2181

FAX 024(935)6790

E-Mail 5rsuisin@city.koriyama.lg.jp